

三ツ藤木の葉の会（武蔵村山市）

活動紹介

設立

2021年（令和3年）4月発足

代表

井上 ツヤ子 さん

主な活動

住民同士が日々の困りごとを助け合える
「家事支援」 「通院・買い物サポート」

活動のきっかけ

地域に関わる中で助け合いの必要を感じた



設立

1970年（昭和45年）発足

代表

片山 八彦 さん

主な活動

約170世帯・500名が暮らす地域を支える
防災・防犯活動、資源回収事業、イベント等

活動のきっかけ

存続への危機を感じ、プロボノ支援を依頼



設立

2014年（平成26年）5月発足

代表

三並 愛司 さん

主な活動

自治会エリアを対象に、困りごとのお手伝いや、住民交流、見守り活動等を実施。

活動のきっかけ

「このまちから、孤独死を出したくない」



認知症みんなで考える 中野ネットワーク「MIKAN」 (中野区)

活動紹介

設立

2015年（平成27年）12月発足

代表

柳生 珠世さん／登壇者：副代表 伊藤 勝昭さん

主な活動

認知症や健康福祉に関する地域の支援団体の
ネットワーク化推進、認知症の啓発など

活動のきっかけ

認知症サポーター養成講座



プロボノ支援

パンフレット制作

成果

ビジョンを打ち出し、親近感があり、わかりやすく申込を誘導できるパンフレットを作成。団体自身でも編集可能なつくり



プロボノ支援

業務棚卸 (活動運営マニュアル)

成果

担い手への引継ぎを円滑にするため、会長と四役が担う各種作業を棚卸し。一部業務のマニュアル化、オンライン活用も提案



No.	大分類	中分類 (業務-活動名)	No.	中分類 (業務-活動名)	業務区分 中分類 No.
1	役員・自治会運営	1.1 役員会議	1.1.1	議決	1.1.1
		1.2 役員会議	1.2.1	出席	
		1.3 定例会役員選出	1.3.1	会長への開示	
			1.3.2	新役員候補者の選出	
			1.3.3	新役員引き継ぎ会	
			1.3.4	役員決定	
	1.4 会員カード	1.4.1	1.4.1	会員カードの集配	
	1.5 収支会	1.5.1	1.5.1	集計・決定	
		1.5.2	1.5.2	実施	
2	予算・会計	2.1 会費徴収	2.1.1	役員へ手帳・方法の	
			2.1.2	公表書類・用具の準	
			2.1.3	会費集め	
			2.1.4	集計	
	2.2 予算	2.2.1	2.2.1	作成	
	2.3 会計事務	2.3.1	2.3.1	支出管理	
		2.3.2	2.3.2	経理の記録	



東邦自治会 ママボノ課題提案集

<東邦自治会の目指すところ>

対面とオンラインでも繋がり合い、見守り合うとともに、新たに引っ越してきた若い世代の方々にも自治会の取り組みを知り、積極的に参加してもらえるような自治会。
～開かれた、親しまれる自治会を目指したい～

<課題提案内容>

- ① 情報共有
- ② オンライン化・情報発信
- ③ 役員の定着
- ④ 自治会の組織体制
- ⑤ 若い世代の自治会への参加
- ⑥ 自治会の存在意義
- ⑦ 会計

<ママボノ課題提案集の使い方について>

この課題提案集は、ママボノが東邦自治会様からの資料やヒアリングを基に作成した提議や業務改善の提案集です。
項目ごと、提議と提案事項をまとめたおり、今後は各々が自治会に申請していくことで、改善できると思われるポイントを提示しています。
以下のようにご活用いただき、東邦自治会様の目指すところに向けて取り組んでください。

- ① すぐに取り入れられそうと感じるもの → 取り入れられてください
- ② すぐに難しいが、取り入れたいもの → 取り入れたい旨を、取り入れられるまでご検討いただき、取り入れられるまでご検討ください

プロボノ支援

オンラインツール活用

成果

幅広い世代の活動参画を促すため、LINE公式アカウントの登録に挑戦。今後の団体の活動を考えるワークショップも実施



認知症みんなで考える 中野ネットワーク「MIKAN」 (中野区)

支援内容

プロボノ支援

情報発信施策の提案

成果

団体名の変更に向けた提案・サポート。
団体の活動趣旨や活動内容を分かりやすく
発信することを目的としたチラシの構成案



Ⅲ. 中間報告で明らかにしていきたいこと

- なぜ(目的)
- 誰に、誰のために(ターゲット)
- 何を(提供価値)
 - 価値を提供できる根拠:
- どうやって

中間報告MTGで、できるだけ明文化し、NICORIプロジェクトの最終の成果物につなげていきたい。

プロジェクト進行中!

再整理しました。

目的) 本会は、認知症になっても、普通に暮らすことができるよう、様々な認知症に関する支援団体とのネットワーク化を進める。様々な認知症に関する支援団体とのネットワーク化を進める。認知症の啓発活動等を行うことをMIKANの基本方針とし、中野区内の公的・私的機関と連携し、認知症に関する様々な課題の解決を図る。認知症に関する様々な課題の解決を図る。

ヒアリングコメント(市民、家族)

認知症の方たちだけではなく、一緒に暮らす家族にも必要な情報を知りたい。

ヒアリングコメント(代表、事務局)

認知症の方たちだけではなく、一緒に暮らす家族にも必要な情報を知りたい。

MIKAN (代表、事務局)

認知症についてもっとできることがあるのでは？

中野区) どんな事業になるしう、MIKAN委員で自分たちの役割が知りたい

認知症の人に対しての発信が知りたい

認知症の啓発活動をもっと行いたい

認知症の当事者・家族

中野区民

(新たな) 協賛企業

SERVICE GRANT NICORI